



平成21年10月5日

各 位

会 社 名 株式会社マースエンジニアリング  
代 表 者 名 代表取締役社長 松波 明宏  
(コード番号6419 東証第1部)  
問 合 せ 先 執行役員管理本部長 佐藤 敏昭  
電 話 番 号 03-3352-8555

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成21年5月14日の決算発表時に公表した平成22年3月期（平成21年4月1日～平成22年3月31日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成22年3月期第2四半期累計期間の業績予想の修正（平成21年4月1日～平成21年9月30日）

##### <連結>

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 14,285	百万円 3,533	百万円 3,580	百万円 2,119	円 銭 114.91
今回修正予想(B)	15,400	4,100	4,213	2,630	142.58
増減額(B-A)	1,115	567	633	511	—
増減率(%)	7.8	16.0	17.7	24.1	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	14,270	3,354	3,486	1,927	104.51

##### <個別>

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 11,200	百万円 1,777	百万円 2,957	百万円 2,201	円 銭 119.36
今回修正予想(B)	12,500	2,260	3,460	2,658	144.09
増減額(B-A)	1,300	483	503	457	—
増減率(%)	11.6	27.2	17.0	20.8	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	10,466	1,718	2,952	2,042	110.73

## 2. 修正の理由

当社の主要販売先であるパチンコ業界は、低貸玉営業が全国的に普及し、時間消費型レジャーとして新規遊技ファンやオールドファンを魅了し、長年減少を続けていた遊技人口は下げ止まったように思われます。その一方でホールを取り巻く金融環境は依然として厳しく、不透明な状況が続きました。

そのような中で当社グループが業界の標準化を目指して提唱するパーソナルPCシステムは、従業員の玉運び・玉積み業務を解放し、ホール経営を効率良く行うためのシステムとして認知され、また、遊技ファンには1枚のカードで遊技できる利便性が支持され、市場シェアは拡大し続けております。

景品管理システムを始めとするその他の周辺機器システムにつきましては、システムの将来的な拡張性を考慮した更新需要を背景に順調に推移いたしました。

その結果、平成21年5月14日発表の第2四半期累計期間の連結並びに個別業績予想は売上高、利益共に上回る見通しとなりました。

なお、通期の業績予想につきましては、下期の経済動向及びその業績に与える影響が依然として不透明であるため、現時点で修正は行っておりません。

(注) 上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等につきましては今後の様々な要因によって上記業績予想数値と異なる可能性がありますので、ご承知おき下さい。

以 上